

一般質問

覚 幸 伸 夫

(民主クラブ)

森林資源の有効活用は

問 化石燃料が高騰する中で、冬期の市民生活に直撃するものと思われる。その対策として国、

道は木質バイオマスによる燃料エネルギーの施策を方針とする木質バイオマス Etaノール及び木質バイオマスによるペレット等、木質バイオマスエネルギーについて思いや考え方として
①木質資源利用の基本的考え方
②木質資源の有効活用を図るため、木質バイオマスに取り組み考えはないか。次に、暖房燃料についての思いや考え方として
①化石燃料に代わる燃料対策の必要性について **②**家庭用等、暖房用に木質ペレット等を活用する考え方と何が課題なのか。

答 木質バイオマスエネルギー利用促進の取り組みが必要であり認識しているが、課題も様々ある。本市は森林資源が豊富な地域でもあり富良野圏域として関係団体と連携し、国、道の動

向を把握して情報収集に努めて行く。暖房燃料については、化石燃料に代わる新たなエネルギーの必要性は十分に認識しているが、課題も多く、暖房用として木質ペレットの早急な活用は困難。動向を見極める。

耐震対策は

問 学校施設の耐震対策について学校施設の中に、昭和56年以前の建設施設について耐震補強や改修が必要と思われるが、その取り組みについて伺う。

答 平成19年度に耐震化優先度調査を実施し、耐震化に向けて小中学校施設の耐震化推進計画を作成し、耐震診断を行い結果に基づき補強、改築等を検討。



耐震診断を待つ学校施設

宮 田 均

(無所属)

イベントごみの減量化は

問 市内では大小イベント、文化会館でのビールパーティー等年間53回行われ、その他町内会等のイベントなどで出される使い捨て容器などを市で用意し貸し出す事で、ごみの減量化は図られるものと考えます。

ドイツの例に習い札幌市では、車に食器、グラス、箸等と食器洗浄器が付いたものを貸し出している。ごみ減量化の施策として市の考えは。

答 各イベント等や親睦交流を深める祭事のごみの分別指導、実施方法の情報提供を行い、食器のレンタル、マイ箸、マイコップ等による減量化を進めて行く。市が容器等を揃えて貸し出す事は、衛生面・管理面から考えて難しい。民間からのレンタル等情報提供して行きたい。

問 イベント等でのごみの量など実態を把握し、二酸化炭素排出量など具体的に市民に周知す

る必要があるのでは。

レンタルと言ってもワインぶどう祭りでは、約30万円の予算計上である。民間では利用しにくい。

答 実態を把握し、再利用、洗浄、持参容器等、ごみの減量化の仕組みづくりを今後の課題として調査研究し、進めていく。



リサイクルフェア

【その他の質問】

◇市パブリックコメントの今後の課題と方向性について

◇市道清水山線落石に対する対応について

◇駅前広場の緑化、進入駐車、横断歩道設置など問題点と課題今後の方向性について

◇駅前土地区画整理事業について